

情報公開文書

研究課題名：救急・脳神経外科診療における VR を活用した遠隔臨床実習プラットフォーム構築に関する研究

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：2024年3月26日 承認番号：23-Nr-017-1

1. 研究の対象

2023年9月26日～2025年3月31日に当院にて診療を行った救急・脳神経外科患者

2. 研究目的・方法

本研究は、救急・脳神経外科における手術や初期診療の風景を360度カメラで撮影し、自動的にプライバシー保護のための画像処理を行ったうえで、クラウドコンピューティングを介して、医学生や研修医、医師、医療関係者に配信することで、医療関係者がいつでも・どこでも臨床修練を可能とする技術を開発するものであります。

ご本人、あるいは代諾者、ご家族の方にご承諾をいただいたのちに、設置した360度カメラにて、診療技術を撮影します。収録映像は自動で顔認識し、モザイク処理が施されますので、誰にもご本人だとはわからなくなります。医療情報を扱うことができる堅固なクラウドサーバーを用いて、広く画像を医師、医学生、医療従事者で共有します。

3. 研究期間

2023年9月26日～2025年3月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

初療室、手術室、および血管撮影室における通常の救急・脳神経外科診療を撮影します。収録映像は自動で顔認識し、モザイク処理が施されますので、誰にもご本人だとはわからなくなります。

5. 外部への試料・情報の提供

患者さんの診療情報、画像データはアーカイブ化され、日本において医療情報システムの構築・運用を行う上で遵守すべき厚生労働省、総務省、経済産業省の3省が定めた4つの医療情報システムに関するガイドライン（以下「3省4ガイドライン」）に沿って構築管理されたsecureなクラウドサーバーに研究終了まで保管されます。今回の研究で取得された、医療情報は完全にプライバシーを消去したうえで、医療教育用情報として保管されます。研究対象者には研究用IDを割振り、氏名と研究用IDとの対応表を作成します。

元データからは、氏名を削除し、研究に用います。対応表ファイルはパスワードをかけ、漏洩しないように厳重に研究責任者が保管します。

6. 研究組織

国際医療福祉大学成田病院 研究責任者：末廣 栄一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科 教授

末廣 栄一

電話：0476-35-5600

E-mail esuehiro@iuhw.ac.jp

住所：千葉県成田市畑ヶ田 852